

公 と 財 第 571 号
平成31年 2月 8日

公益財団法人とかち財団
理 事 長 長澤 秀行



一般競争入札の執行について

公益財団法人とかち財団契約規則第3条に基づき、一般競争入札を公告する。
なお、入札に付する事項、契約規則第4条に規定する入札参加資格、その他入札に必要な事項は
下記のとおりである。

記

1. 入札に付する事項
 - (1) 契約事項 自動車の売買契約
 - (2) 品名及び数量 ホンダフリード+ HYBRID 4WD一式
別紙1「仕様書」参照
 - (3) 納入場所 公益財団法人とかち財団十勝産業振興センター
帯広市西22条北2丁目23番地9
2. 入札参加資格
 - (1) 競争入札の参加資格（全省庁統一資格）有資格者であること
入札前に、資格審査結果通知書（全省庁統一資格）の写しを提出または提示
して下さい
必要となる資格は以下のとおりです
営業品目：物品の販売
営業品目名称：車両類（コード210）
 - (2) 自動車メーカー又はその子会社等と特約店契約を結んだ者であること
3. 入札日時 平成31年2月15日（金） 13時30分
（13時から13時30分まで、入札場所において入札参加者の受付を行います）
4. 入札場所 公益財団法人とかち財団食品加工技術センター 研修室
帯広市西22条北2丁目23番地10
5. 開札 即時
6. 入札保証金 免除します
7. 契約書 作成を要します
8. 契約保証金 免除します
9. 検収場所 「1. (3)」納入場所と同じ
10. 入札書
 1. 価格決定にあたっては、消費税及び地方消費税額を含む総額をもって決定
価格とするので、入札者は消費税額及び地方消費税額を適切に見積もり、入
札書に契約希望金額を記載して下さい
 2. 指定の入札書様式（様式1）により入札してください
 3. 入札書に記載する金額は積算内訳書（様式2）で算出した税込額の合計額
を記載し、積算内訳書は入札書とともに提出してください。
11. 入札心得 別紙2入札心得その他関係法令を充分承知のこと。
12. その他 入札に関しての必要書類は公益財団法人とかち財団食品加工技術センター
事務室において閲覧に供します

問合せ先：公益財団法人とかち財団 総務部総務課
TEL:0155-37-8383 FAX:0155-37-8388

仕様書

項目	内容
1. 物件名称	ホンダフリード+ HYBRID 4WD
2. 数量	一式
3. タイプ	HYBRID G Honda SENSING
4. 型式	DAA-G8B
5. カラー 車体/内装	モダンスティール・メタリック / ブラック 2
6. 納入場所	帯広市西22条北2丁目23番地 9 公益財団法人とかち財団 十勝産業振興センター
7. 納入期限	平成31年6月28日(金)
8. 装備・付属品(オプション品等)	
(1)カーナビゲーション	VXM-194VFI アタッチメント、取付けを含む
(2)ドライブレコーダ	フロント+リア、ナビ連動、駐車時録画機能
(3)リモコンエンジンスタター	アタッチメント、取付けを含む
(4)スタッドレスタイヤ	日本国内メーカー品、4本 ホイール付き、ホイールバランス調整済み
(5)ドアバイザー	前後一式
(6)スノーブレード	前後一式
(7)フロアカーペットマット	前後一式、スタンダード
(8)マッドガード	前後一式

- 注 1. 上記に定めるほか、入札金額決定に必要な項目は積算内訳書(様式2)によります。
2. 入札日においてメーカー仕様等に変更がある場合は、同等品を購入対象とします。
3. スタッドレスタイヤ、スノーブレードの納入期限は「7」に定める納入期限にかかわらず、平成31年9月30日までとします。

入 札 心 得

1. 入札参加者は、本心得・仕様書その他契約に必要な条件を承諾の上入札して下さい。
2. 入札に関連する図書等の閲覧や現地の確認については公益財団法人とかち財団総務部総務課にお問い合わせ下さい。
3. 入札代理人により入札する場合は、入札前にその委任状を提出して下さい。

なお、入札書には入札参加者の住所、氏名等と代理人の氏名を併記し、代理人の印鑑（委任状で届け出た印鑑）を押印して入札するものとします。
4. 以下に該当する入札は、無効とし、再度の入札には参加できません。
 - (1) 所定の日時までに所定の場所に到着しない入札。
 - (2) 記名押印を欠く入札。
 - (3) 金額その他記載事項が脱落若しくは不明瞭で、入札書の内容が確認できない入札。
 - (4) 同一の入札について 2 以上の入札書を提出した入札。
 - (5) 代理人を兼ね、または 2 人以上の代理をした者の入札。
 - (6) 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札。
 - (7) 談合その他不正な行為によって行われたと認められる者のした入札。
5. 開札は入札の終了後直ちに行い、予定価格制限範囲内の最低価格をもって入札した者を落札者とし、しかしその価格が、契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるとき、または公正な取引の秩序を乱すおそれがある、著しく不適当であると認められるときは、予定価格制限範囲内の他の最低価格入札者を落札者とすることがあります。
6. 開札の結果、落札者がいないときは直ちに再度の入札（2 回を限度）を行います。
7. 落札となるべき同価の入札をした者が 2 以上あるときは、直ちにくじにより落札者を決定します。なお同価の入札をした者は、くじを引くことを辞退できません。
8. 落札者は、入札後この入札心得及び仕様書等の不知・不明を理由として、異議を申し立てることはできません。